

## 要 旨

### 試験委託者

環境庁

### 表 題

キノリンのヒメダカ (*Oryzias latipes*) に対する急性毒性試験

### 試験番号

第 0 7 0 3 4 号

### 試験方法

本試験は、OECD化学品テストガイドライン 203「魚類急性毒性試験」(1992年)に準拠して実施した。

- 1) 被験物質：キノリン
- 2) 曝露方式：半止水式(48時間後に全量換水)
- 3) 供試生物：ヒメダカ (*Oryzias latipes*)
- 4) 温 度：24±1℃
- 5) 曝露期間：96時間
- 6) 試験水量：3L
- 7) 連 数：1濃度区 1連
- 8) 生 物 数：10尾/濃度区
- 9) 照 明：16時間明/8時間暗
- 10) エアレーション：無し
- 11) 試験濃度：対照区，助剤対照区，10，18，32，58及び100mg/L
- 12) 試験水中の被験物質の分析：高速液体クロマトグラフ法(曝露開始時，換水前)

### 結 果

- 1) 96時間の半数致死濃度(LC50) = 67mg/L (95%信頼区間：53~92mg/L)
- 2) 0%死亡最高濃度 = 18mg/L
- 3) 100%死亡最低濃度 = 100mg/L以上  
(上記濃度は、全て設定値に基づく値)